

リクルーター心得五箇条

リクルーターとは、内定者や求職者に対して直接コミュニケーションを取り、組織の魅力や職場の雰囲気等を伝え感じてもらうことで、内定者等を支援し不安解消や入職意欲の向上を図る役割を担う人のことです。

リクルーターとなられる方は、以下に示す5つの心得を十分に理解し、リクルーターとしての役割を担っていただきますようお願いします。

【 心 得 五 箇 条 】

1、誠実で丁寧な対応を心掛けること

内定者が抱える不安や疑問等を解消できるように、いかなる場合でも誠実で丁寧な対応に努め、内定者の話に耳を傾け、考えや意思を尊重することで信頼関係を構築できるよう心掛けてください。

2、ニーズに沿ったフォロー活動を心掛けること

内定者の特性を理解し、ニーズを的確に把握するように努め、内定者の入職意欲が高まるようなフォロー活動を心掛けてください。

3、消防組合の正確な情報伝達を心掛けること

組織の制度や取り組み等を正確に伝え、消防組合への理解が深まる対応を心掛けてください。入職させることがゴールではなく、入職後のミスマッチを防ぐことに主眼を置いた対応を心掛けてください。

4、コンプライアンスを意識した活動を心掛けること

組織の顔であることを意識し、組織のイメージダウンに繋がらないように、法律を守るだけでなく、社会規範から逸脱しない丁寧な言動を心掛けてください。

5、入職後もフォローアップを心掛けること

活動期間としては内定者が採用されるまでとなりますが、内定者が採用されてからも良き相談相手としてフォローアップできる関係性を継続することを心掛けてください。